

# 会計事務所インフォメーション

令和2年10月吉日

市田博宣税理士事務所

## 「GoToキャンペーン、恩恵は逃さずにご享受を！」

7月から始まったGo To トラベルですが、旅行の予定がない我が家とは無縁のものと思っていたところ、子供が10月中旬に修学旅行で長崎県へ行くことになりました。キャンペーンにより、2泊3日の旅行代金が当初予定されていた**73,000円から50,000円**となり、更に代金の15%分の**11,000円の地域共通クーポン**が配布されるという恩恵にあずかることができました。

10月からGoTo Eatも始まり、兵庫県では10月29日から使用できる**プレミアム商品券が14日から販売**されています。また、小野市では**1万円の地域通貨型商品券を全市民に配布**することが決まり、加東市では**一人につき1万円で2万円分の買い物ができるワンチーム商品券**を販売中で、三木市でも**1万円で1万2千円分の買い物ができるプレミアム付商品券1万部**が販売(申込多数のため抽選を実施)されるようです。お取扱いを希望される店舗の方々には、ぜひ取扱店舗のご登録をしていただきたいと思います。

小野 貴子

## 所長よりの一口メモ

### デジタル化にみる時代の変遷

デジタル化って何だろう～インターネット JAGAT より引用 “ ”  
金木犀の香りが秋の深まりを感じさせる良い季節になりました。例年ですと、祭りで賑わうこの時期ですが、今年は**新型コロナの影響**でやむなく**中止やイベント縮小の動き**が後を絶ちません。また、農業に携わる方々に取りましては、台風など自然災害に見舞われることもなく豊作が見込まれる一方、山田錦（酒米）の需要低迷を危惧する声も耳にします。

さて、菅政権が打ち出す方針の一つに「**デジタル化の推進**」がありますが、皆様はデジタル化についてどのように受け止めていらっしゃるでしょうか。私自身、ほとんど知識を持たず言葉の意味を探るべく、インターネットで「デジタル化とは」の項目から読み返している段階です。

その取り方も人によって違いがあるようで、一つは“**アナログデータをデジタルデータに変換すること**”、例えば、“FAXで送っていた注文書をメールで受信するといった”ことを挙げています。“扱うデータ自体はデジタル形式に変わっていますが、人が行うプロセスは基本的に変わりません”としています。

もう一つは、“**ビジネスをデジタルデータに基づいて変革し、新しい価値を生み出すこと**”、例えば“ドローンで撮影した画像から作物の病気を発見したり”、スマートフォンの“位置情報を分析して店舗がマーケティング施策”に生かすなど、取得データから傾向を見つけることがこれに当たるようです。今後、“企業の成長・発展のためには新しいビジネスモデルや革新的なサービスを創出して競争力を獲得する”**「デジタルトランスフォーメーション」**なる定義が重要だとして国も積極的に推進を図っていく状況にあると言えます。

### 税務調査 正常化の動き

税務当局は本年4月以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い新規の現地調査を見合わせていましたが、10月から実施（再開）する方針を打ち出しています。今のところ、新たな調査対象の抽出といったことには触れていませんが、今後の動向を注視していく必要があると考えています。